

## 教授会議事要旨

日 時：令和3年7月6日（火）15時00分～16時00分

場 所：本館2階会議室

出席者：中野センター長、青井、野海、福田、保坂 各教授・味村、梅原、郡 各准教授・神田  
講師・白鳥、外川、友野 各助教

オンライン出席者：與曾井教授・石井、緒方、嶋 各准教授・依田講師・小林、土居、樋口、南 助教

陪席者：民井教授・鈴木助教、鎌野技術専門職員、森事務長、松本庶務係長、坂手研究協力係  
長、蔭山会計係長

オンライン陪席者：川畑教授、佐藤助教、吉田技術専門職員

欠席者：佐藤教授・井手口、岩崎、住濱、永廣 各准教授・田村講師・菅谷、堀田、RYU 各  
助教

議 題：

### I. 前回教授会議事録（案）について

事前に送付していた令和3年6月1日開催の教授会議事録(案)について、意見等があれば本日までに連絡願うこととした。（同日までに連絡はなく原案のとおり確定した。）

### II. 報告事項

#### 1. 各種委員会等について

- (1) 吹田地区事業場安全衛生委員会（6月4日）＜井手口准教授＞
- (2) サイバーメディアセンター高性能計算機システム委員会（6月14日）＜土居助教＞
- (3) 教育研究評議会（6月16日）＜中野センター長＞
- (4) 部局長会議（6月16日）＜中野センター長＞
- (5) 核物理研究センター安全衛生委員会（6月17日）＜井手口准教授＞
- (6) 国際交流委員会（5月25日及び6月22日）＜井手口准教授＞

以上、メールにて事前報告済

#### 2. 令和3年度学内の兼任について（追加）

資料1に基づき、他部局教員の本センター教員への兼任（3件）について報告があった。

#### 3. 各種委員会委員の選出について

資料2に基づき、施設委員会委員の交代について報告があった。

#### 4. その他

##### (1) 研究費の不正使用防止に関する説明会の開催について

研究費の不正使用防止に関する説明会を9月に開催予定であること、今年度採用された教職員、RAの方には必ず参加いただきたいとの報告があった。

- (2) 大学として「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業」よりも規模の大きな大学院後期課程の支援プログラムに応募することが決定している旨の報告があり、本プログラムは期限がなく永続的に支援が受けられるとの報告があった。また、プログラムの規模、対象者について報告があった後、PQBA 卓越大学院プログラムに参加する学生は採択の可能性が高くなる見込みのため、指導学生がいればプログラムに参加するように勧めてほしいこと、同様の学生への各種支援プログラムについては、積極的に応募するよう指導いただきたいとの要請があった。
- (3) 運営委員会でテニュアトラック制度の導入については賛成されたが、1ポストに対し1名を採用するのか、1ポストに対して複数名を採用するのかについて議論があり、教授会において議論を行い、制度案を作成した後、次回運営委員会で決定することとした旨の報告があった。
- (4) 施設委員会の際に、空調の音が気になるとの話題が出たので、該当があれば連絡いただきたいとの発言があった。また、博士前期課程1年生の配属について質問があり、現状について回答があった。

### Ⅲ. 協議事項

#### 1. 准教授人事について (RCNP-Z-845)

6月30日開催の運営委員会において審議され、教授会に推薦することになった准教授候補者の大田晋輔氏について、資料3(要回収資料)に基づき、これまでの選考経過の説明があり、投票を行った結果、出席者の過半数以上の承認が得られ大田氏を採用することとなった。

#### 2. 准教授人事について (内部昇格)

6月30日開催の運営委員会において審議され、教授会に推薦することになった准教授候補者の堀田智明氏について、資料4(要回収資料)に基づき、准教授昇格の経緯及びポストについて説明があり、投票を行った結果、出席者の過半数以上の承認が得られ堀田氏を令和3年8月1日付けで准教授昇格を承認した。

#### 3. 教員人事について

資料5-1及び5-2(回収資料)に基づき説明があり、審議の結果、令和3年8月1日付けで黒澤真城特任助教(常勤)の特任講師(常勤)への昇格が承認された。

#### 4. 令和2年度決算について

資料6に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

#### 5. 令和3年度予算について

資料7に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

#### 6. クロス・アポイントメント制度に関する協定について

資料8に基づき、以下のクロス・アポイントメント制度に関する協定について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・海外 新規1件 Joint Institute for Nuclear Research (JINR)

#### 7. リサーチ・アシスタントの受入れについて

以下のリサーチ・アシスタント (PQBA) 6名の受入れについて説明があり、審議の結果、承認された。

RA (PQBA) : 荘 俊謙 (M2、物理学専攻)、西村 透 (D1、物理学専攻)、  
Yuki Rea Hamano (D1、物理学専攻)

受入期間 : 令和3年7月16日～令和4年3月31日

RA (PQBA) : MARIO GONZALEZ (D1、物理学専攻)、ZHANG TIANCHEN (M2、物理学専攻)

受入期間 : 令和3年10月1日～令和4年3月31日

RA (PQBA) : LUKAS PRIMAHAATVA ADHITYA KRISNA (M2、物理学専攻) ※10/1よりD1

受入期間 : 令和3年7月16日～令和3年9月30日

令和3年10月1日～令和4年3月31日

#### 8. 各種委員会委員の選出について

資料9に基づき、青井教授の放射線基盤機構教務委員会委員の就任について説明があり、審議の結果、承認した。

### IV. 連絡事項

#### 1. STOP! 研究費不正! 第33号について

「STOP! 研究費不正!」については四半期に一度発行され、これまでは会計係からメールで送付し周知していたが、文部科学省が今年度を「不正防止対策強化年度」と位置付け、本学においても教職員への啓発活動を強化していくとしたことから、今後は教授会で内容を紹介するとの連絡があった後、資料10に基づき、紹介があった。

次回教授会 令和3年9月7日(火) 15時00分～